

近畿老人福祉施設協議会 会員施設 各位

近畿老人福祉施設協議会  
会長 岩田 敏郎  
災害対策委員長 堤 洋三  
<公印略>

**災害時に福祉施設に求められるものとは？  
～福祉施設がつくるべきBCPについて学ぶ～**

**令和2年度 近畿老人福祉施設協議会 災害対策研修会（ZOOM研修）のご案内**

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本会事業推進におきまして格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症の対応に日々苦慮されていることと存じますが、地震、津波、豪雨、台風等の自然災害は例外なく毎年のように発生しております。地域全体が被災した場合、福祉・介護施設も被災すると同時に、かろうじて被災を免れた場合でも入居者・利用者の安全確保はもちろん、地域住民を受け入れるなど、想定を超えた対応を迫られます。また福祉避難所として自治体と災害時協定を締結している場合は地域から要配慮者の受け入れも始まります。

このような中、福祉施設のとるべき行動は平素から地域住民や自治体を含めた関係者と施設が検討テーブルを持ち、時間をかけて仕組みを構築するとともに、各法人としてBCPを作成することが重要となります。加えて、新型コロナウイルス感染症への対応も含めて、検討していくことが求められています。

そこで、災害に備えて福祉施設が取り組むべき視点を実践事例から学び、自施設で活かしていただくため、本研修を開催いたします。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが趣旨お汲み取りの上、多数のご参加を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、本研修は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、「オンライン（ZOOM）」を活用いたします。予めご了承ください。

記

1. 日時 令和3年1月25日（月）13：20～16：30
2. 対象 会員施設で従事されている方 ※役職は問いません。
3. 定員 100人 ※先着順（定員超過の場合のみご連絡します。）
4. 参加費 3,000円 ※申込完了メールにて振込先をお知らせいたします。

## 5. プログラム

時間	内容
13:20	開会
13:30	<p><b>【講義】(30分)</b>  <b>『福祉施設に求められる役割と責任』</b>            講師：佛教大学 福祉教育センター講師 後藤 至功 氏</p> <p>福祉施設として災害時に備えて、地域との連携やBCP作成等の必要なポイントを押さえつつ、新型コロナウイルス感染症を踏まえた上で、各法人が取り組むべきことをお話いただきます。</p>
14:00	<p><b>【実践報告】(35分×2施設)</b>            報告①：(福) さかい福祉会 いこいの里 (群馬県伊勢崎市)            管理 生活相談員 大久保 亮 氏            令和元年10月台風19号におけるBCP策定に基づいた利用者の避難誘導および避難対応についてお話いただきます。</p> <p>報告②：(福) 京都福祉サービス協会 施設本部 副本部長 森 賢一 氏            地域と連携して、BCP作成に取り組んでおり、その方法や進め方、行政との関わり等についてお話いただきます。</p>
15:10	休憩 (20分)
15:30	<p><b>【トークセッション+質疑応答】(60分)</b>            後藤先生と報告者によるトークセッションです。これまでの取り組みや対応の中から、成功例や失敗例、その要因、守るべき視点など、研修参加者にとって今後の取り組みのヒントになるワードなども導き出させていただきます。また、質疑応答についてもお答えいただきます。</p>
16:30	閉会

6. 申込み 本会ホームページの「申込フォーム」よりお申込みください。

<http://kinroukyo.com/>

※トップページの「新着情報」に表示されているタイトルをクリックしてください。研修の詳細ページに「申込フォーム」がございます。

7. 締切 令和3年1月12日(火)

8. その他 当日資料や ZOOM 研修への参加方法等は、お申込みいただいたメールアドレスへ事前にメールにてご案内いたします。

9. 問合せ 近畿老人福祉施設協議会事務局 (豆村・香西)  
 (TEL) 06-6762-9001 (FAX) 06-6768-2426

オンライン研修のため、参加者の皆様には下記の準備が必要になります。

- ・パソコン ※参加者1名につき1台
- ・インターネット環境 (可能であれば有線LAN)
- ・研修受講に適した環境  
(個室や会議室など可能な限り受講者以外の声が入らない環境)